



とよさと

編集・発行 豊かな郷づくり推進協議会

第86号
R 7.12

〒321-0973
宇都宮市岩曽町 825 番地 1
(豊郷地区市民センター内)
TEL 028 (660) 2340
FAX 028 (660) 2270



「とよさと元気体操を初披露」



豊郷まつり

小雨の中でも盛況に



11月9日(日)、地域の一大イベントで、秋の恒例行事である「豊郷まつり」が、市民センターを会場に開催されました。当日はあいにくの天候で、時折小雨の降る肌寒い中での開催でしたが地域の皆さんが多数来場してくれました。

予定していた屋外イベントの多くが中止となりましたが、豊郷猟友会の射的ゲームや社会福祉協議会のヨーヨーすくいに大勢の子どもたちが挑戦し歓声をあげていました。また、親子輪投げチャレンジにも数十人の子どもが参加し、お菓子をプレゼントされてとても喜んでいました。

農産物販売や各種模擬店のブースも賑わいをみせ、卵とお米の無料配布には例年以上の行列ができていました。

センター館内では、生涯学習団体の皆さんの作品展示やステージ発表とともに、豊郷地区健康づくり推進委員会による、とよさとの歌に合わせた「とよさと元気体操」が初披露されました。この親しみやすい体操が地域の皆さんに愛され長く続けられていくことを、心から願いました。

今年の豊郷まつりも、心に残る思い出深いものとなったように感じられました。

(広報とよさと編集委員会)



社協からこんにちは

～令和7年度敬老会を開催しました～



豊郷地区社会福祉協議会主催の敬老会式典が、9月13日(土)豊郷地区市民センターで75歳以上の方を対象(参加者65名)に盛大に開催されました。

式典に先立ち、地区社会福祉協議会 岡地順三会長が挨拶、続いて来賓招待者4名様(宇都宮市長、宇都宮市議、地区連合自治会長、地区市民センター所長)から祝辞を頂きました。

次に、豊郷地区の敬老該当者(75歳以上)5,196名を代表して、ゆたか団地の安野章様に記念品を贈呈しました。また、豊郷地区では今年6名の方が100歳となり国、県から表彰状と記念品が授与されました。

続いて、小学校児童代表のお祝いの言葉を豊郷中央小6年 田中咲成さんから頂き敬老会式典は終了し、小休止してアトラクションに入りました。アトラクションは宇都宮北高校吹奏楽部OBOGバンドの演奏と歌を、歌手は北高校出身の梵天ゆず太郎さんがプロ顔負けの歌いぶりで敬老会に参加の皆様も感激し演奏に合わせ口ずさみ、時間のたつのも忘れて宴を楽しんでいました。

地区社会福祉協議会 事務局長 北條 博



参加者



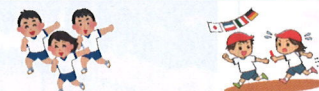
記念品贈呈



市長お祝いの言葉



豊郷地区体育祭



10月12日(日)、豊郷中央小学校において「第72回豊郷地区体育祭」が開催されました。前日は雨に見舞われ、開催が心配されましたが、当日は澄み渡る秋空のもと、絶好の体育祭日和となりました。

早朝から準備にあたった支部長の皆さんの協力により、会場は活気に包まれ、開会式から多くの笑顔が見られました。競技では、子どもから高齢の方まで幅広い世代が参加し、声援が絶えない一日となりました。

豊郷地区体育祭は、長い歴史を持つ地域の伝統行事として、住民同士のつながりを深める大切な機会です。日頃は顔を合わせる機会の少ない住民同士が、競技や応援を通じて交流を深めることで、地域の一体感や防災・支えあいの意識にもつながっています。

大きなけがもなく無事に全ての競技を終えることができたのは、参加者一人ひとりの思いやりと協力の賜物です。これからも、この伝統ある体育祭が地域の活力を育む場として続いていくことを期待しています。

豊郷地区スポーツ協会 会長 柳沼 高史



豊郷地区防災訓練



令和7年9月28日(日)300人以上の参加により、防災訓練を実施しました。

消火訓練、資機材取り扱い訓練、AED、煙中訓練、ライブ119などを行いました。新たな訓練のライブ119では、救急車を呼ぶとき通報者がスマホで消防署へ搬送中の状況を画像で送信し、画像を見た消防署員の指示でその場で出来る応急処置を行うものでした。

これからも、災害に備えて各種訓練を実施していきたいと思います。

豊郷地区防災会 事務局 神山 文男



参加者全員集合



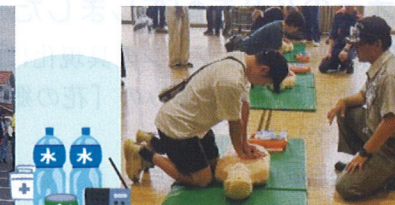
防災機材の取り扱い説明



ライブ119画像を見ながら説明



火災時の煙体験ハウス



AEDの使い方を学ぶ



ニュー富士見ヶ丘団地「ひだまり市場」活動報告



自治会主催の野菜直売所「ひだまり市場」を2015年(平成27年)に開始し、大盛況の中、10年が経過しましたので活動状況を紹介します。

当自治会は、約800世帯の比較的大きな団地で、住民は高齢化が進み、団地内には、スーパーマーケットがなく、買い物は近くのお店まで車かバスを利用しなければなりません。団地内には、農家の畑を借りる家庭菜園の愛好者が多くいて食べきれない野菜を近所の方にあげると、それ以上のお返しがあり、双方が気を使う状況でした。

そのような中、住民より野菜直売の要望があり、2015年(平成27年)6月より毎週土曜日午前10時から、公民館前駐輪場にて直売所を開始しました。生産者が直接販売する対面販売とし、売価は最寄りスーパーの半額を目標に生産者が決めます。自治会は、売り場・テーブル・のぼり旗等の提供と、回覧等による販売支援を行い生産者は売り上げ額の5%を自治会に寄付します。

販売品目は野菜以外に、お弁当・惣菜・お菓子・果物等が置かれる事があり、夏場にはかき氷(30円/杯)を子どもたちがお母さんに頼まれて「お買い物」する姿もありました。

ひだまり市場開催期間は、4月初旬から12月末。今年度より、ひだまり市場の公式アカウント(LINE友達募集)を始め、その日の品揃え、かき氷販売の状況や有無その他お買い得情報を配信しています。

ニュー富士見ヶ丘団地自治会 会長 首藤 慎二



認知症サポーター養成講座を開催

～はじめの一步は理解することから～

9月18日(木)、豊郷地区ささえ愛たすけ愛協議会による「認知症サポーター養成講座」が、豊郷地区市民センターにて開催されました。地域包括支援センター豊郷の職員のみなさんが講師を務め、専門的ながらも寸劇をまじえた軽妙な語り、20人の受講者は熱心に聞き入っていました。

認知症は誰でも発症するかもしれない病気ですが、周りの人たちの理解と支えがあれば、病気の進行を遅らせつつこれまでのような日常生活を送ることもできるということです。

講座の参加者で、認知症を患った義母の介護経験がある綱河和子さん(富士見が丘、豊郷地区婦人会会長)は「この講座で学んだことや私自身の介護経験を踏まえお役にたてることがあればと思います」と話してくれました。

地域の皆さんに、認知症に対する理解と共感の輪が広がっていくことを心から願っています。

広報とよさと編集委員会



地域ぐるみの「花の郷とよさとづくり」

～ビオラの花苗を配布しました～



環境部会は、豊郷地区地域ビジョンの具現化に向けた取り組みとして、令和2年度から地域ぐるみの「花の郷とよさとづくり」事業に、取り組んでいます。

この事業は、各自治会のゴミステーションをきれいにし、その周りに花を植栽したプランターを置き、環境美化に努めるとともに、花壇等に花を植栽することにより、地域ぐるみの「花の郷とよさとづくり」を進めていこうとするものです。

今年度は、11月15日に、豊郷地区市民センターにおいて希望された自治会に、ビオラの花苗を配布しました。

環境部会 部会長 駒場 昭夫



とよさと まほろば号の運行に協賛いただきました

1口：5,000円



足利銀行宇都宮北出張所	2口	Keiji Class	1口
ケアパレス宇都宮壱番館	2口	JA うつのみや豊郷支所	1口
ケアパレス宇都宮貳番館	2口	帝京大学宇都宮キャンパス	1口
社会福祉法人 豊郷	2口	なでしこファミリークリニック	1口
豊郷台クリニック	2口	富士見ヶ丘鍼灸接骨院	1口
花園霊園	2口	ほり眼科クリニック	1口
福田屋百貨店	2口	みふみ認定こども園	1口
青葉台クリニック	1口	よつばハートクリニック	1口
宇都宮西ヶ丘病院	1口		

令和7年11月末現在(口数・50音順) 敬称略



ご協力ありがとうございました

広報紙編集またはホームページ作成ボランティアを募集しています!

豊郷地区内にお住まいで、ご自分のパソコンを持っている方であれば、初心者でも大歓迎です。下記にご連絡ください。

(豊郷地区市民センター内) ☎028-660-2340



とよさとのうた



ゆたかなさと豊郷HP

豊郷地区豊かな郷づくり推進協議会のホームページ

ゆたかなさと豊郷

検索